

## 今日の西伯利亚 出兵は無謀の舉 圍より敵を以て攻めつけら

日和西蜀時報

**NOTICIAS DO BRAZIL**

Publicado semanalmente  
**Rua Conselheiro Furtado**  
 No. 89  
**Caixa Postal H**  
**S. Paulo, Brazil**  
**Proprietário e editor**  
**Seisaku Kuroishi**  
  
**Assignaturas**  
 por Anno \_\_\_\_\_ 10\$000  
 „ Semestre \_\_\_\_\_ 5\$500  
 „ Mez \_\_\_\_\_ 1\$000  
 „ Semana \_\_\_\_\_ \$800

火事場派の行動をするものゝ類は、易々たるものだが斯る細かい事をして何うするが、勢力に對して争ふの不利なるは今から分つて居るではないか。大にちつけてやつた實際歐洲の戦争は、扶持だから獨逸が戰勝の餘り其軍勢日本に向けると向けないとは獨のし得る自由だ。日本は唯來なれ宜し來れば相手仕ると云ふ準備して置けば宜い單に先方の自由の面のみを見て來得ないものだと斷

二十四時間の最大雨量  
二十四、六、一一〇、八三、〇 三九、五  
平均温風 晴日天數 旱天日數 雨天日數  
七四、三 七九、六 七九、八 七五、九  
三四 二六 五一 六五  
二〇 一二 一三 一〇  
三三 五二 二八  
東北 東 東  
九月の降雨は太だ有益にして且つ必要  
要缺くべからざるは即ち種子の發芽  
を助け土壤より營養分を吸收し、子  
葉の棉木を成育せしむるが爲めであ  
るが、棉の開花期に於て風勢烈しく  
又は降雨あるは、單に綿木に害を與  
ふるのみならず授胎作用に不結果を  
來さしむるがある。花期は棉花栽培  
期間中最も趣味ある時にして、棉は  
似たる氣候の諸國にして而かも經

◎ 義捐金募集廣告

（六）尋找全易集居  
各位益々御清穆奉賀候陳者明治四十一年我國第一回移民の來航以來  
我同胞中當州慈善病院（サンタカーザ）に治療を受くるもの非常に多く而かも其多數は無代施療の特別取扱を受け居る次第に有之候處之  
に對して我日本人側よりは從來何等感謝補助の方法を講ずるものなきは遺憾に堪へす候間茲に汎く在留同胞諸賢の御同情に訴へて義  
金を募集し之をサンバウロ市其他二三の地方慈善病院（サンタカ  
ザ）に贈り我同胞の微衷を表し度候間何卒御贊同の程奉賀候敬具  
追て  
一、募集金取扱方は帝國總領事館に依頼致候間同館宛御送金被下  
度候 Consulado Geral do Japão  
Caixa postal 1167

一、募集期限は来る七月卅一日迄と致候  
二、御寄附金は各耕地に於て可成相纏め御送金被下度候  
三、御寄附金に對しては一々領收書差出候際に付邦字新聞紙上に  
芳名金額を掲げて之に代ゆることに致し候

大正七年五月十八日  
公財實難  
發企者  
伯國日本人青年會

# 棉花栽培

(者同上)

日本國會青年人社時報西刺伯南米社

通一月に花を開き採收の終り迄不<sup>いなし</sup>に富める棉花栽培者は、棉に最も花を有するものである、殊に彼の當なる土地は五分の四の砂を含み及利ジユメルの如き、纖線次第に亞爾加里性を有し、餘り乾燥せず色を呈するうの壯觀<sup>さうくわん</sup>さは棉花栽培をして不識不知の裡に棉畑に逍遙<sup>じょうよう</sup>する、即ち亞爾加里及び有機物を含しむる程である。畢竟するに水且つ七割より九割の砂を混有する氣の密集する處、極熱<sup>ごくねつ</sup>の地、夜間<sup>よまん</sup>らである、如斯土地は長纖維の棉深き地方、降雨の度多き處に非ら頗る好良なるも伯刺西爾に於てはれば、棉花栽培に適當したる土地いふ事は出來ないのである。

## 五、土地及び其の準備

に詳説せし如く、氣候と地味とは、るが、伯刺西爾に於ては此の種質にシテ、アイランード種を栽培しあ此の種の地質は充分に利用されない。北米に於ては以上の如き花栽培上最も重要な關係を有す成績不良である。南カラライナにては、確實粘土地に至る迄善く利ものである。粘土性及び石灰素を

砂の地は耕作に最も容易なれども、粘土質は播種前に二三回地起をなし。土塊をよく粉碎すべきである。棉の根は種類に依り異なるも概して二十サンチームより三十サンチームの深さに達する。餘りに乾燥する硅土には棉の成育遅く、收穫も亦少なき地起を深くなすときは、一本の幹に三十ヶの英を得ることが出来る。

木株ある未開地は三十サンチーム位の深さに三度縦横に堀起せばよい。ろして株、草木の根、枝切及び其他障害をなす塵埃を悉く取り除きたる後に播種せねばならぬのである。

讀者記者

(つづく)

記者足下不景氣の風吹荒む都會に生活難を嘗め、青年の益々増加し行く。

を聞く今日、我がマトグロツンを紹介する強ち無益の業にあらず、されど限りある紙面なれば、今は唯鐵道

工夫の概況を記し、以て労働を厭する將來の大成の爲めに現在の苦物の數をもせぬ奮闘的青年に、赤手空

いたゞ、クレンバード道は其起工の時より日本人を使役し、我が同胞の眞面目に正直に表裏なく立ち働く示

事は夙に其認むる處となり、日本人の職を求むる者あれば、外人を解雇しても之を採用するに見ても其信用の度を知る可し。

日給は八時間労働にて、督監五ミルの時より日本人を使役し、我が同胞の眞面目に正直に表裏なく立ち働く示

事は夙に其認むる處となり、日本人の職を求むる者あれば、外人を解雇しても之を採用するに見ても其信用の度を知る可し。

聖市にありて榮華の夢にあがれ歩く青年諸君よ、早く覺醒せよ!!! 美服

大成を期し、炎天の下ビカレータを握り、夜に自己の抱ける目的に向ふ

事にあらず、現に農學校、商業學校中學、師範の卒業生にして、未來の

大成を期し、炎天の下ビカレータを握り、夜に自己の抱ける目的に向ふ

事にあらず、現に農學校、商業學校中學、師範の卒業生にして、未來の

大成を期し、炎天の下ビカレータを握り、夜に自己の抱ける目的に向ふ

事にあらず、現に農學校、商業學校中學、師範の卒業生にして、未來の

大成を期し、炎天の下ビカレータを握り、夜に自己の抱える目的に向ふ

事にあらず、現に農學校、商業學校中學、師範の卒業生にして、未來の

◎日本近信

良子女王の奉仕者

女高師教授後閑女史の光榮

宮内省御用掛となり

久遠宮勤務となる

東宮妃殿下と御内定あらせられたる

久遠宮良子女王殿下の御教育につき

は宮内當局者に於ても其人選につ

き一方ならず考慮をめぐらし遂に文

部省と交渉の結果東京女子高等師範

学校教授正五位勳六等後閑菊野女史

を擇用委任待遇宮内省御用掛となり

蓮宮勤務たらしむることに決し畏々

邊へ上奏御裁可を得て四月十三日附

を以て左の如く公式任命の辭令を交

付せられたり

正五位勳六等後閑菊野

宮内省御用掛仰付但委任待遇

年俸一千三百圓下賜久遠宮勤務

を命ず

▲一度は御辭退申し

ましたか

後閑女史の談

右に就き後閑女史を神田駿河臺南甲

賀町八番地に訪へば宮家から辭令を

拜してたゞ今歸つたばかりといふ

所黒紋服をうちつくるひながら語る

「いかにも身に

餘る光榮と存じますと共に力に

餘ります重任と存じます何ういたし

てこの重任を果さうか一度は御辭

退申しあげました熟熱御詮議の末で

御引受申したからには只身心の有

限りを盡す決心を致しました

で今後の奉仕につきましては學課の

御教授よりも御養育の方を大層重く

見ていらつしやるやうであります

御人格を養ふやうに御教養申上

ますから將來妃殿下に在ります

は御役目が大層重いのでありますか

は御役目が大層重いのでありますか

後閑菊野女史は舊姫路藩士後閑彌平

治の三女にして慶應二年九月九日を

以て生れ當年五十三歲明治十七年東

正五位勳六等後閑菊野女史

は舊姫路藩士後閑彌平

治の三女にして慶應二年九月九日を

以て生れ當年五十三歲明治十七年東

正五位勳六等後閑菊野女史

は舊姫路藩士後閑彌平

治の三女にして慶應二年九月九日を

以て生れ當年五十三歲明治十七年東

京女子師範學校業を卒業し育英の業に身を委ね女流教育家として余裕あり

同二十八年女子高等師範學校教諭に

任じ正八位に叙せられ同四十四年同

校教授兼任を命ぜられ大正元年十一

月從五位陞叙現に正五位勳六等たり

▲盡す決心であるから諸君も至誠れぬ規定で其の結果は卅七名の候補を以て事に當つて貰ひたい」と簡単者中廿六名を落して僅に三分の一の身を委ね女流教育家として余裕あり

を以て事に當つて貰ひたい」と簡単者中廿六名を落して僅に三分の一の身を委ね女流教育家として余裕あり

を以て事に當つて貰ひたい」と簡単者中廿六名を落して僅に三分の一の身を委ね女流教育家として余裕あり</p



## ●歐米電報

デーリー、テレグラフ紙は東京記者より左の如き電報を接手せり さて

「現今當市に於て戰後日本は獨逸同盟を締結すべしと流言する者あるも是れ固より日本國民の輿論にあらざるを以て貴紙を通じて之を公表す。東京記者團は更に大戰に鑑み日本國民の終始一貫日英同盟を尊重し聯合國が最後の目的を達するまで協力奮闘し以て獨逸軍國主義を覆がへさんとするものなることを我が同盟國民に表示するものなり」と

(倫敦十二日發電)

## ●支那人と獨逸人

東京來電に依れば支那政府は國內に住居する獨逸人を退去せしむることに決す其の多數は商人にして濠洲(?)に移るべし支那政府の英斷は極東に於ける獨逸商業に致命傷を與ふるものなり(倫敦七日發電)

### ○東京電報

●大元帥陛下の大命を奉じ  
川村元帥渡英決定

帝國元帥章を捧呈の爲め  
川村元帥御差遣勅命發表

ノットより十五ノットを有し二ヶ月間の食糧を搭載し居るものなりと

(紐育九日發電)

### ●獨逸潛艇ニ北美近海

維納よりの通信に依れば北米近海に突如として現はれ多數の商船を擊沈したる獨逸潛艇は二千五百噸より三千噸位の大さにして水中速力十二ノットより十五ノットを有し二ヶ月間の食糧を搭載し居るものなりと

(紐育九日發電)

### ●英軍戦線に勅命を

傳達せむ

川村元帥は更に英出征軍を慰問點檢

し英佛軍に對する我が聖上陛下の

優渥なる勅令を傳達すべき任務を有

し居る如し

(同上)

●徳川慶久公爵米國

を經て渡歐

本年春英皇ヨウジ五世日英同盟關係敦厚慶賀の恩召にて聖上陛下に英

國元帥御贈進になり我が皇室に於かせられても直ちに同様の恩召よ

り英皇に元帥號御贈進の旨仰出され

たるか

元帥徽章を奉持英國に御差遣に決定

し右御沙公表されたり

本年春英皇ヨウジ五世日英同盟關係敦厚慶賀の恩召にて聖上陛下に英

國元帥御贈進になり我が皇室に

於かせられても直ちに同様の恩召よ

り英皇に元帥號御贈進の旨仰出され

たるか

元帥徽章を奉持英國に御差遣に決定

し右御沙公表されたり

本年春英皇ヨウジ五世日英同盟關係敦厚慶賀の恩召にて聖上陛下に英

國元帥御贈進になり我が皇室に

婦人欄

告  
今般當館に於て在効  
作成候に付土地所有  
出相成したし  
一、原籍　姓  
一、土地の所在地  
一、地價全部拂込  
一、年賦拂込の考  
時日并に拂込  
右告示す

# **ANTUNES DOS SANTOS & COMP.**

AGENTES DAS COMPAHIAS

ON TUSEN KAISHA // OSAKA SHOSSEN KAISHA

---

五月三十日 神戸出帆  
八月廿日リオ着 同廿二日サントス着  
八月廿八日ベニスアイベレス着 豫定  
六月十六日サヌトス發  
六月十七日リオ着 豫定

ANTUNES DOS SANTOS & COMP.  
AGENTES DAS COMPAHNIAS  
NIPPON YUSEN KAISHA :: OSAKA SHOSEN KAISHA

日本郵船會社 日本郵船會社

大阪商船會社 大阪商船會社

七月十五日サントス着豫定

●若狭丸

五月三十日 神戸出帆

八月廿日リオ着 同廿二日サンントス着

八月廿八日ペエノスアイレス着 豫定

●たこま丸

六月十六日サヌトス發 豫定

六月十七日リオ着 豫定

御用の方は左記の中何れかへ御照會ありたし

伯刺西爾移民組合支部

(Caixa Postal 11082)  
Rua da Liberdade 40, S. Paulo.  
(Caixa Postal 237)  
Rua Libero Badaro 93, S. Paulo.

告示

今般當館に於て在留日本人士地所有者名簿を作成候に付土地所有者は至急左記の事項を届出相成たし

一、原籍姓名

一、土地の所在地及最近停車場名

一、土地の面積及買入地價

一、地價全部拂込済の上地券所有の有無

一、年賦拂込の者は其拂込の方法及契約の時日并に拂込済金額

右告示す

在サンバウロ市

帝國總領事館  
Caixa Postal 1167  
S. PAULO.